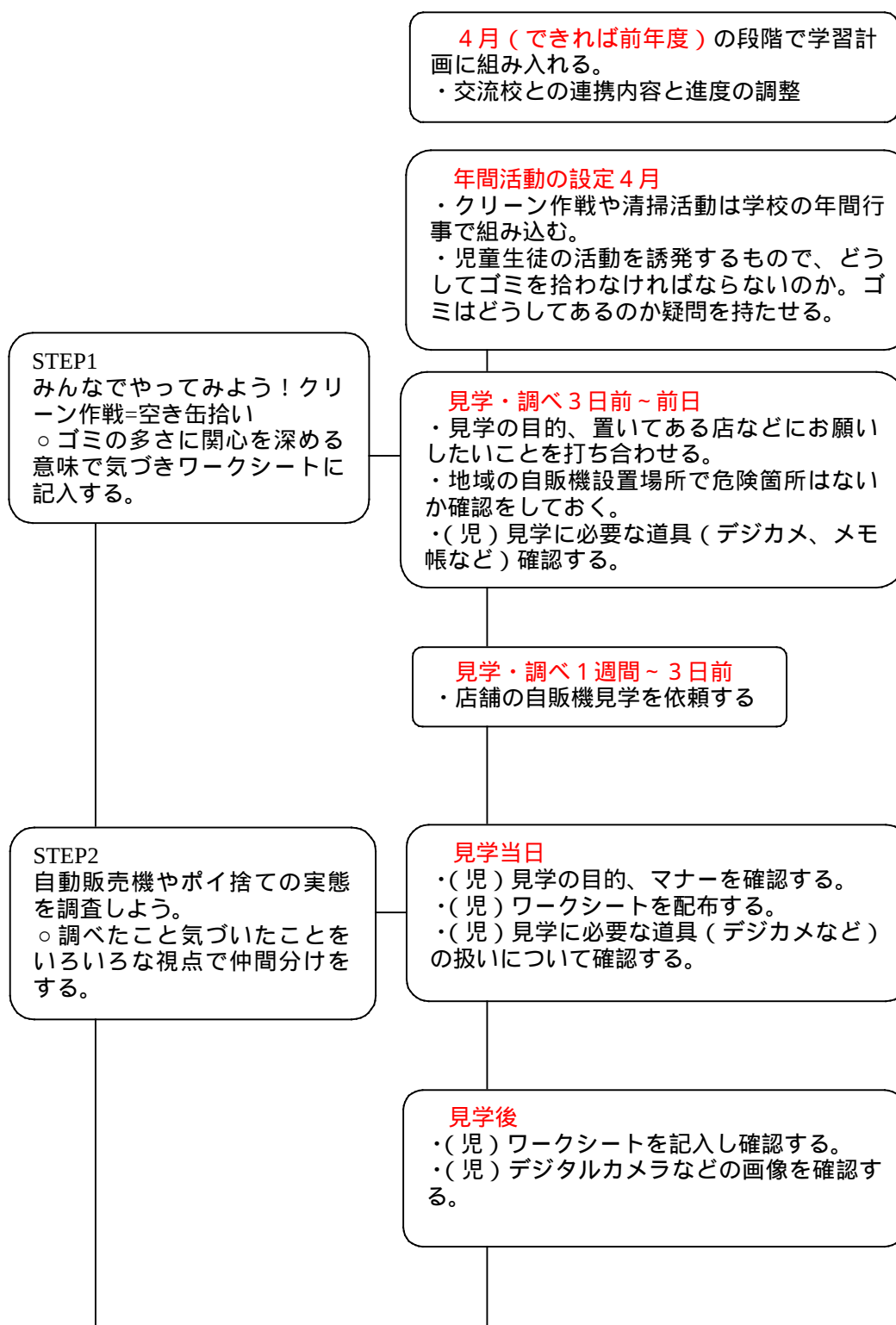


- 単元の進行表 (児) = 児童に対する支援、手だてなど

【ステップの流れ】

【教師のタイムスケジュール】



STEP3

空き缶ポイ捨てと自動販売機
の関係を他の地域と比べてみ
よう。
○インターネットやTV会議
を利用して相手に伝える内容
を考える。

交流の直前

- ・ 交流相手校との連絡し日程を確認する。
- ・ TV会議の他地点接続を1ヶ月前に予約しておく。
- ・ TV会議（リアルタイム）やメール、ホームページ（じっくりとした考えのやり取り）の特性を考えたデータのやり取りを行う。

STEP4

空き缶ポイ捨てを減らす方法
と自分たちができることを考
えよう。
○自分たちから離れた世界の
できごとでなく自らがどう取
り組むべきか考える。

交流の後の継続

- ・ 交流相手校との連絡し継続して日程を確保できるか確認する。
- ・ 外に向けて提案できる場を確保すること。
- ・ 自分たちができることで日常できることも考えさせる。

STEP5

未来の町での自動販売機を考
えよう。
・ 交流校や会社にアイデアを
発表する。

調べ活動後（外に発信できる場をつくる）

- ・ 交流相手校との連絡しお互いに発表する。
- ・ 自動販売機会社に提案できるように連絡をとる。
- ・ 文化祭などの行事で発表できる場を用意する。